治療スケジュール

F-16

*レジメン名	Pmab+FOLFIRI療法(14日間)(大腸)
*投与量・投与日	レボホリナート200mg/㎡ d1、 イリノテカン150mg/㎡ d1、 5Fu400mg/㎡ d1、 5Fu2400mg/㎡ d1、 ベクティビックス6mg/kg d1

*手技	癌	*薬品名・*用法・コメント・*休薬完了	*数量	*単位	点滴時間・点滴速度	d(1)	d(14)	d( )	d( )	d( )	d( )	d( )	d( )
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生食注シリンジ	10	mL		○							
		1日1回											
		開始時 CVポートフラッシュ											
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生理食塩液	50	mL	15分	○							
		デキサート注射液	4.95	mg		○							
		グラニセトロン静注液 1mg	1	A		○							
		1日1回											
		メイン①											
		点滴開始時にアプレピタントカプセル服用											
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生理食塩液	100	mL	60分	○							
	☆	ベクティビックス注	6	mg/kg		○							
		1日1回											
		メイン②											
		0.2又は0.22μmフィルター使用											
		ベクティビックス開始から2時間要観察											
		無菌製剤処理料1											
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生理食塩液	50	mL	15分	○							
		1日1回											
		メイン③ 流し											
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		5%ブドウ糖注	250	mL	2時間	○							
		レボホリナート点滴注	200	mg/㎡		○							
		1日1回											
		メイン④											
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		5%ブドウ糖注	250	mL	90分	○							
	☆	イリノテカン注	150	mg/㎡		○							
		1日1回											
		側管④											
		無菌製剤処理料1											
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生理食塩液	50	mL	5分	○							
	☆	フルオロウラシル注	400	mg/㎡		○							
		1日1回											
		側管⑤											
		無菌製剤処理料1											
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生理食塩液	100	mL	46時間 2.5mL/h	○							
	☆	フルオロウラシル注	2400	mg/㎡		○							
		1日1回											
		全量100mL(Infusor SV2.5)											
		メイン⑥											
		無菌製剤処理料1											
		携帯型ディスポーザブル注入ポンプ(化学療法用)											
		休薬完了					●						
		以下別オーダー											
内服		アプレピタントCap	125	mg	d1								
		1日1回 1本目の点滴開始時											
内服		アプレピタントCap	80	mg	d2,3								
		1日1回 朝食後											